

総合計画審議会 会議録

会議名	第6回 いなべ市総合計画審議会
開催日時	平成27年3月20日(金) 14:00~15:00
開催場所	いなべ市員弁コミュニティプラザ 2階集会室
出席者	【委員】13名(欠席:小林久里子、出口真輔、伊藤和雄、位田とよ子、種村浩人、中澤政直)小澤和茂、門脇よし彥、多湖節男、畑中美奈子、水野章、伊藤久子、伊藤一人、美濃部昌利、川瀬正幸、近藤勝敏、西川良香、永井澄美、丸山康人 【事務局等】4名 いなべ市:企画部長、政策課長兼財政課長、政策課職員2名 【オブザーバー】1名
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 第2次いなべ市総合計画基本構想答申 4. いなべ市長あいさつ 5. 基本構想の概要説明 6. 意見交換 7. 今後の進め方 8. 閉会
配布資料	【資料】第2次いなべ市総合計画基本構想(答申書)
公開、非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
議 事 概 要	
<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ 【会長】 これまで5回に渡って皆さんから意見をいただき、ここに基本構想がまとまった。今日までが基本構想で、これからは各部会にわかれて基本計画の策定に入っていく。本日はお一人おひとりから、基本構想策定についての感想もいただきたい。</p> <p>3. 第2次いなべ市総合計画基本構想答申 会長から市長へ、答申書の授与</p> <p>4. いなべ市長あいさつ 【市長】 答申書をいただき、ありがとうございます。合併して12年が経ち、新たに地方創生の取り組みも進んでいる。国の方向性にも踏まえながら構想を実現していきたい。</p> <p>5. 基本構想の概要説明 【会長】 <u>資料</u>第2次いなべ市総合計画基本構想(答申書)に基づき説明</p>	

6. 意見交換

【委員】

以前は「歩こう会」をやっていた。これからは世界的なイベントであるツアー・オブ・ジャパンが開催されることで、いなべ市の取り組みを発信できる良い機会になる。

【委員】

少子高齢化は解決できないが、若い世代がいなべ市で育ち「ふるさとはいいな」と思ってもらえるまちになってほしい。

【委員】

小規模な住宅団地が多くできており、名古屋市に通勤する人などが多く住んでいる。しかし、定年後の住み替えで空き家が増える可能性もある。イオンモールができたことで、商店が寂しくなっている。みんなが住み良いまちについて考えなければならない。

【委員】

計画ができる過程を見ることができて良い機会だった。仕事を通して理念に向かい、がんばっていききたい。

【委員】

地域医療を継続するには医師の確保が重要である。また、機械や建物の更新も必要であり、地域住民の支えがないと存続させられない。いなべ市は良いハードをたくさん持っているので、上手にアピールしていくことが大切である。元気な高齢者・女性の力を活かし、得意分野で活躍できるよう、今までやってきた「ものづくり」の力を発揮できるようになればよい。

【委員】

罪を犯した人の更正に関する活動をしている。活動の中で他地域とも交流をしており、梅まつりやぼたんまつりの時期を聞かれることがある。高齢者や女性の口コミの力も上手に使えば効果があがると思う。

【委員】

社会福祉法人を取り巻く環境が厳しくなっている。地域公益事業が義務づけられ、地域に出て活動することが増えてくる。ケアマネジャーなど、専門集団として地域に何ができるのか考えていきたい。

【委員】

いなべ市は観光地がたくさんあり、道路も周辺に比べて良い。しかし、案内看板やマップが欲しいという声がきかれるので、皆さんの力を借りながらがんばっていききたい。

【委員】

子どもたちの犯罪が新聞で報道されているが、同じようなことがいなべ市で起こらないとは言えない。学力の低下や、子どもたちが育っていないという問題がある。昔に比べて、子どもや保護者を取り巻く環境が大きく変わった。いなべ市の子どもたちのために何ができるか考えていかななくてはならない。また、獣害が増えていることが問題である。

【委員】

藤原地区で青少年育成に関わってきたが、いなべ市で同じことができるかという点で難しい。都会の住民は活動に非協力的で、子ども会に関わりたくないという家庭も増えている。いなべ市で大きな事件は起こっていないが、地域で子どもを見守っていく必要がある。

【委員】

本日子どもの卒業式に出席したが、とても良い式だった。10年後、20年後に、子どもたちが誇りを持っていなべ市に住んでもらえるように、安心できる、生きがいの持てる地域にしていきたい。

【委員】

体育館の改装やデンソーの駅伝など、体育・スポーツ関係の活動が充実している。トヨタ車体などでのVリーグができるような、全国に名前が売れる施設をつくってもらえないかと要望していた。ツアー・オブ・ジャパンやEボートなど、これからも良いスポーツの活動を大きくして行ってほしい。年間行事も含めて、一人でも多くの市民に生涯スポーツに参加してもらいたい。

【市長】

財政的なことも踏まえると、アリーナの整備は難しい。維持管理の問題もある。自転車は道路管理のみで済むという利点がある。まずは「おたっしゃフェア」ができるような場所の確保ということで、体育館を改装している。

【会長】

いなべ市では、新たに東海環状自動車道が整備され、新庁舎等もできる。これまでの歴史・文化のストックも豊富である。これらをコーディネートしていくことが課題である。答申書をベースにして基本計画の策定に努力していきたい。

7. 今後の進め方

【事務局】

答申書を元に、基本構想を6月議会に提出する。4月から5月頃に、基本計画の進め方について審議会で説明し、8月にかけて各部会別にわかれた集中審議を行う。9月から10月にかけて審議会を開催し、計画を取りまとめ、12月の議会に報告をしていきたい。

8. 閉会

その他事項